

東海理化、自動車部品向け技術を活用した エンターテインメントコンテンツを FabCafe Nagoya で展示 ～「Motion+」「Haptics+」の導入・活用を検討する企業との接点を創出～

株式会社東海理化（本社：愛知県丹羽郡大口町、代表取締役社長：二之タ 裕美）は、自動車部品開発で培ったモーション認識技術「Motion+（モーション プラス）」※¹ およびハプティクス技術「Haptics+（ハプティクス プラス）」※² の活用提案の一環として、体験型エンターテインメントコンテンツ『異世界魔法少女 LUNA 推し、そこにいる』を制作し、2026年9月29日（火）から10月23日（金）まで、愛知県名古屋市の FabCafe Nagoya で展示します。本展示を通じて、Motion+を活用した新たな体験価値を提案することで、本技術の認知拡大を図るとともに、導入や活用を検討いただける企業との接点創出につなげます。



当社は、自動車向けにスイッチをはじめとした HMI 製品などにおいて、振動によって乗員へ情報を伝達するハプティクス技術の開発を行ってきました。また、現在では、自動運転時代を見据え、車載カメラを活用し、乗員が姿勢を変えることなく、動きを捉えることで意のままに空中操作ができるモーション認識技術「Motion+」を用いた製品の開発を進めています。

今回展示する『異世界魔法少女 LUNA 推し、そこにいる』では「Motion+」により、人の自然な動きを高精度に認識し、バーチャル空間に存在するキャラクター LUNA からのお願いやミッションに対し、手を振る、ポーズをとるなど、ジェスチャーによる直感的なコミュニケーションが体験できます。また、当社のハプティクス技術「Haptics+（ハプティクス プラス）」を搭載したペンダントを身に着けることで、LUNA からの呼びかけや魔法の発動などに合わせてペンダントが振動し、映像や音だけでは得られない臨場感や没入感を体感できます。

「Motion+」および「Haptics+」は、本コンテンツに限らず、ゲーム、キャラクター等への適用が可能なため、推し活コンテンツなどの次世代エンターテインメントの可能性を広げます。

当社は、エンターテインメント分野への提案を通じて利用者のニーズを把握し、将来のモビリティにおける新たな操作体験やサービスの創出につなげていきます。また、モビリティ分野にとどまらず、医療、福祉、教育など、人とデジタルが関わるさまざまな環境において、直感的なコミュニケーションを実現する新たなインターフェースの実現を目指します。

<展示概要>

- ・会期：2026年9月29日（火）～10月23日（金）※10月14日（水）～23日（金）は縮小展示
- ・会場：FabCafe Nagoya（愛知県名古屋市中区丸の内三丁目6番18号先 RAYARD Hisaya-odori Park 内）
- ・アクセス：地下鉄 久屋大通駅 1A 出口より徒歩 3 分
- ・入場料：無料
- ・特設サイト：https://fabcafe.com/jp/events/nagoya/oshikatu_Realtime_0929-1023

【トークイベント開催】

会期中に、東京都市大学メディア情報学部教授の岡部大介氏を迎え、『『そこにいる』を、つくる - 身体性とコミュニケーションが生む次世代エンターテインメントの可能性』をテーマとしたトークイベントを開催します。推し活が生み出す経済圏と、IP コンテンツを活用した体験価値の未来を、研究・技術・コンテンツの3つの視点から考えます。

- ・日時：2026年9月29日（火）18:00～19:00
- ・参加費：無料（事前申込制）
- ・申し込み URL：https://fabcafe.com/jp/events/nagoya/20260930_talkevets_entertainmentfuture

※1 Motion+（モーション プラス）

当社独自の骨格検知 AI アルゴリズム技術を用い、身体へのセンサー装着を必要とせず、単眼カメラのみで全身や関節、手指の細かな動きを認識する技術です。『異世界魔法少女 LUNA 推し、そこにいる』では本技術を活用することで、身体を動かすだけで、デジタル空間との非言語的なコミュニケーションを可能にします。

（自動車向けの開発内容：https://www.tokai-rika.co.jp/event/hitotech/file/20260512141853_56.pdf）

※2 Haptics+（ハプティクス プラス）

当社独自のアルゴリズムで、様々な「感触」のフィードバックを提供する技術です。『異世界魔法少女 LUNA 推し、そこにいる』では本技術をペンダントに活用することで、キャラクターの動作や演出に連動した振動・脈動を呈示し、体験の豊かさと没入感を向上させます。

（Haptics+（ハプティクス プラス）を活用した製品リリース：

<https://www.tokai-rika.co.jp/release/file/20240606160033.pdf>

<https://www.tokai-rika.co.jp/release/file/20250825.pdf>）

<製作クレジット>

- ・3D クリエイター：蟻川ユメコ <https://www.instagram.com/yumekomaru49/>
- ・UI デザイン：Riki Osawa（大澤 利己） <https://www.instagram.com/rkosw/>
- ・グラフィックデザイン・カラー監修：阪本あかり（BUBBLE STUDIO） <https://www.instagram.com/akpink/>